

平成 28 年度スポーツ少年団組織整備強化費助成  
助成金配分基準

1. 都道府県関係組織整備強化費

(1) 基礎配分（一律 60 万円）

県内研修費、ジュニア・リーダー養成等の実施経費として配分

(2) 登録数配分(1,000 円未満切り捨て)

本年度登録者数を基準に算出

[@50 円×登録者数]

(3) ブロック会議出席旅費

ブロック会議出席のための旅費（1,000 円未満切り捨て）

[各県県庁所在地から開催県県庁所在地迄の交通費  
及び宿泊費 2 名分（1 人 1 泊@8,000 円）]

(4) 市区町村連携強化費（1,000 円未満切り捨て）

本年度登録者数を基準に算出

[@10 円×登録者数]

(5) 登録管理費（1,000 円未満切り捨て）

本年度登録団数を基準に算出

[@100 円×単位団数]

※本年度登録者数とは、平成 28 年度の団員数、指導者数、役職員数（重複登録者除く）

2. ブロック関係組織整備強化費（該当県のみ）

(1) ブロック指導者研究協議会費：開催経費として開催主管県に配分

[1 県当たり 10 万円×県数分(北海道 3 県分、沖縄県 2 県分)]

※ 事業を中止した場合は、中止理由書（様式自由）及び収支決算書（様式自由）を提出し、本会の指示に基づき助成金残額を返納すること。

(2) ブロック会議開催費：開催経費として開催主管県に配分

[1 県当たり@30,000 円×県数分]

(3) 日本スポーツ少年団常任委員会出席旅費：該当県に配分

都道府県選出常任委員の同委員会出席のための旅費(1,000 円未満切り捨て)  
[居住地から本会迄の交通費×出席回数分]

※ 助成金交付後に開催した会議を欠席した場合、当該分の助成金を返納すること。

(4) 全国大会準備費（一律 50 万円）：次年度開催県に配分

- ・全国スポーツ少年大会準備費・全国スポーツ少年団剣道交流大会準備費
- ・全国スポーツ少年団バレーボール交流大会準備費
- ・全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

(5) ブロック大会開催費：開催県に配分【申請書提出】

- 助成金 ・ 助成金は定額とし、下記の通り配分する。  
但しブロック競技別交流大会については、ブロック内で 5 競技以上実施する場合、ブロック配分助成金額の範囲内で配分する。
- ・ 実施計画・報告は当該開催県が行うこと。
  - ・ 提出書類については、別紙助成金交付要領を参照。
  - ・ 実施を中止した場合は、中止理由書（様式自由）及び収支決算書を提出し、本会の指示に基づき助成金残額を返納すること。

<助成金配分額>

ブロック名	県数	ブロック競技別交流大会		ブロックスポーツ少年大会
		助成金額		助成金額
		1 競技当たり	限度額(4 競技)	
北海道	(3)	300,000 円	1,200,000 円	300,000 円
東北	6	600,000 円	2,400,000 円	600,000 円
関東	8	800,000 円	3,200,000 円	800,000 円
北信越	5	500,000 円	2,000,000 円	500,000 円
東海	4	400,000 円	1,600,000 円	400,000 円
近畿	6	600,000 円	2,400,000 円	600,000 円
中国	5	500,000 円	2,000,000 円	500,000 円
四国	4	400,000 円	1,600,000 円	400,000 円
九州	(9)	900,000 円	3,600,000 円	900,000 円
計	(50)		20,000,000 円	5,000,000 円

(6) ブロックリーダー研究大会開催費：開催主管県に配分【申請書提出】

- 助成金 ・ 助成金は定額とし、下記の通り配分する。
- ・ 実施計画・報告は当該開催県が行うこと。
  - ・ 提出書類については、別紙助成金交付要領を参照。
  - ・ 実施を中止した場合は、中止理由書（様式自由）及び収支決算書（様式自由）を提出し、本会の指示に基づき助成金残額を返納すること。

<助成金配分額>

ブロック名	県数	助成金額
北海道・東北	(9)	450,000 円
関東	8	400,000 円
北信越	5	250,000 円
東海	4	200,000 円
近畿	6	300,000 円
中国	5	250,000 円
四国	4	200,000 円
九州	(9)	450,000 円
計	(50)	2,500,000 円